

【分野名：社会科学】

大 学 名	神戸大学
拠点のプログラム名称	先端ビジネスシステムの研究開発教育拠点
中核となる専攻等名	経営学研究科 現代経営学専攻
拠点リーダー氏名	加護野 忠男

《拠点形成の概要》

日本企業は、これまで銀行中心の企業統治(コーポレートガバナンス)制度，長期継続的な企業間取引制度，地域特性に合致した事業創造・伝承制度など，独特のビジネス・システムを生み出し，国際競争力を高めてきた。ところが，国境を越える資金移動の活発化に伴う金融市場からの圧力の上昇やIT技術の発達に伴うビジネス・システム間競争の激化が，日本的な企業統治制度や旧来型のビジネス・システムの革新を迫っている。本拠点では，日本の経営学研究をリードしてきた豊富な研究実績をベースにして，国内研究教育拠点の拡張や海外の研究拠点の設置を踏まえて国際的な視野での日本型ビジネス・システムの研究を通じて，神戸発の経営理論の構築・発信を行おうとするものである。このために，欧米のビジネススクールにはない，研究と教育を相乗的に発展させるという「神戸方式」によって，理論的および実践的諸課題に取り組む。この「神戸方式」によってこそはじめて，次代の経営学の研究と教育を担う若手研究者の養成，さらには，激変する競争環境下において，日本企業のダイナミズムの再構築に貢献することができると考える。

本拠点の特色としては，(a) 母体となる経営学研究科が，わが国における「経営学」の研究と教育のリーダーであること，(b) 経営学研究科が築いてきた産業界との強固な連携を通じて，先端ビジネスシステムの研究と教育が展開できること，(c) 海外の主要ビジネススクールと緊密に連携すること，(d) 本拠点形成に全学的な支援体制が組み込まれていること，が挙げられる。そして，これらの特色を活かしながら，新規事業モデルの創造，企業間関係の新戦略，ガバナンスのモデル開発に従事し，先端ビジネスシステムの研究・開発・教育を推進することを目的とする。